

はばたき

2018. No. 87

共に歩む

船橋エリア



袖ヶ浦エリア



市川エリア





ご挨拶

理事長
中原 強

皆様には、平素より当法人の事業の推進に對しまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。お陰様をもちまして、三〇年度の各事業のスタートを無事きることができましたこと、関係者の皆様はもとより、職員各位の献身的な業務への努力に對して、深く感謝するところ

です。職員の確保に極めて困難な時代にありながら、多くのスタッフを擁し、逞しく成長していく姿を目の当たりにして、如何に心強く感じていることか、皆様も同様でございませう。先輩職員に導かれながら法人職員として、これからの活躍を期待し、職員一人一人が報われる環境を整えていくことが、私の一つの使命です。働く人たちが心穏やかに取り組める環境こそが、利用者を大切にしたいと考えております。どうぞ、若く心もとなひ彼

らを暖かくご指導願えれば幸いです。さて、今年の四月は法人始まって以来、経験したことがない複数事業の同時開設の時でありました。法人設立四十七年間の事業展開の中でも、とりわけ大きな節目となる四月であったと思えます。居住系が絶対的に不足している中、船橋と代宿の両エリアに、緊急受入れに對する単独短期棟を増床整備、同じく両エリアにグループホームも新規開設致しました。日中活動の場も広げながら、在宅者支援をより一層強化していくという意味合いを持ちます。

市川市内には公立施設であった生活介護事業所「梨香園」を民間による運営に切り替え、六月一日より新しく建設した施設に移転し、事業を開始いたしました。詳細については、後述の通り新施設長よりご案内いたします。ここ数年間を振り返る

と、この複数事業の同時開設に向けて、人材の確保に重点を置きながら、その育成に努めてまいりました。計画的且つ段階的に採用し、大幅増となった職員達にとっても今までに経験のない出来事であったと思えます。法人の事業展開が、今の福祉にどう繋がっていくのか。応えるべき福祉とは何なのか。より質の高い職員の育成に一丸となって取り組んで参る所存です。

年度末に発表された人事は、職員達の高ぶりはありましたが、それぞれが役割を認識し、全体で事業の推進と果たすべき使命を自覚して開始されました。船橋市、我孫子市、袖ヶ浦市に続き、本年度より市川の地にも拠点を置き、各行政・関係機関の皆様と、保護者、利用者の皆様に、今後ともご理解とご支援を戴きながら実施する事業であることを肝に銘じて、地域に根差した法人として進んで参ります。

どうぞ皆様におかれましては、健康でご活躍されますことを、心から折念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



梨香園の運営開始について

施設長 関 厚

日頃より当園の運営に對しまして、利用者の皆様・保護者の皆様・そして地域住民の皆様には、暖かいご支援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。さて、平成三〇年四月一日から市川市から社会福祉法人大久保学園に運営が代わり、早いもので三ヶ月が経過致しました。平成元年九月一日に開園し二九年近い歴史のある梨香園を引継ぐにあたり大変気の引き締まる思いでのスタートでしたが、地域の福祉施設・事業所、医療機関、市川市をはじめとした近隣市等の多大なるご協力を得て無事運営を開始することができました。六月一日には梨街道沿いの市川市大町の旧梨香園からアーセナル通りに面した大野町に場所を移し新しい建物で事業を開始しております。新梨香園での事業

は、生活介護定員六〇名(重心五名)、短期入所事業(単独型)定員一二名(緊急時受入れ二名)、相談支援事業(特定・一般・障害児、防災拠点型地域交流スペース(一五名以上))を実施いたします。

全国的に居住系の事業所が不足している中、市川市に於いても同様に住まいに関して、重度者も利用できる短期入所やグループホームの整備が大きな課題と思っております。また、日中活動の場に関して、これまで自宅で多くの時間を過ごしていた重心の方が車椅子やベッド等のまま活動できる場所の整備もしており、今回事業開始にあたり、市川市の現状と課題を精査し、これまで十分な福祉サービスが受けられなかった方も安心して、生まれ育った、住み慣れた地域

で充実した生活ができるよう重点を置き整備いたしました。

障害福祉サービスの多様化・複雑化が進んでおりますが、利用者にとって一番の幸せは何か、保護者にとって一番の安心は何か、そのことを忘れることなく運営してまいります。新たな地での出発となり不安ばかりが先行しますが、大久保学園が来てくれて良かったと思われるよう職員一丸となつて支援にあたりますので、どうぞ、皆様の暖かいご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

梨香園の運営開始にあたり、市川市の現状と課題を精査し、これまで十分な福祉サービスが受けられなかった方も安心して、生まれ育った、住み慣れた地域



新規事業について

市川エリア

梨香園支援員 和久 尊彦

6月から新しい環境でのスタートとなりました。以前の梨香園で行っていた作業やりハビリテーション、ウォーキング等を新梨香園でも行う事で利用者の方々も混乱する事なく、元気に登園する姿を見るとほっとする思いです。現在、個別レクや班別レク等、より充実した日中活動になる様、様々な計画も立てております。



また、隣には新たに単独型の短期入所棟も建ち、短期入所を希望する利用者の方々が安心して日々の生活を充実して送れる様、入浴や食事の支援等を行っております。利用者の方々がより良い環境、充実した生活が送れる様にこれからも尽力していきます。

袖ヶ浦エリア

代宿地域支援センター支援員 前田 順吉

今年5月、「代宿地域支援センターみらい」と多機能型事業所「代宿地域支援センター第二けやき」がオープンしました。

『みらい』には、「代宿みらい老番館」と「代宿みらい式番館」の2棟のグループホームと、単独短期棟が完成しました。これにより二年前に千葉県社会福祉事業団から事業譲渡された当初から課題となっていた、ご家族の「もしものとき」に対応できる体制と、高齢、重度の男性をグループホームで受け入れられる体制が整いました。

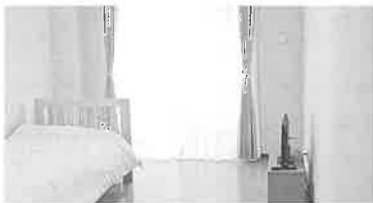
また、昨年6月に開設した生活介護事業所「第二けやき」を増築して、生活介護事業と就労継続支援B型事業の多機能型事業所「第二けやき」として新たにスタートしたのではなく、増築部分に厨房も完備されました。これまで日中の事業を利用していた皆さんの昼食が、外注弁当から利用者一人ひとりの健康面や嚥下機能等に配慮された食事が提供できるようになりました。支援の充実に大きく役立つものと期待しています。

船橋エリア 単独短期棟

大久保学園支援員 齋藤 結佳

平成30年5月21日より、豊富町に単独短期棟「とよとみみらい館」がオープン致しました。1階5名、2階10名の定員15名となっております。1階は身体障害の方にも利用して頂けるよう、バリアフリーになっております。テーブルやカーテンから食器まで1から物品を揃える事は初めての経験でした。明るい空間にするにはどうしたら良いか、皆さんに快適に過ごして頂くにはどのような物が必要なのかを考えながら選びました。この経験を担当している他の方々の生活空間にも活かしていきたいと思っております。

これからは利用する皆さんが笑顔で快適に過ごせる様に維持管理していきたいと思っております。是非、沢山の方に利用して頂きたいです。お待ちしております。



船橋エリア グループホーム

大久保学園支援員 中島 康雄

平成30年5月7日(月)より「みやぎ台ホーム式番館」がオープン致しました。5名のメンバーは、オープン当初緊張した面持ちでしたが、大分慣れてきた様子です。自分の部屋でゆっくりと過ごし、仲間と話しながら家庭的な雰囲気や食事を作り、今まで知らなかった一面を知れる事もあります。これからも一緒に暮らす利用者や世話人との関係をつくりながら、地域に暮らすことの楽しさや難しさを一緒に体験し、新しい「くらし」を作っていければと思っています。

これでグループホームは全部で17か所、82名の定員になりました。地域に根付いているホームや新しいホームがあるなか、利用者一人一人が、充実した生活が送れるように引き続き支援していきたいと思っております。



人事往来

新規採用者

- | | |
|--------|-------|
| 齋藤 彩奈 | 池田 一成 |
| 東 はるか | 石田 綾奈 |
| 落合 優太 | 小松 真弥 |
| 伊藤 美里 | 山村 公祐 |
| 遠藤 泉 | 長谷川圭子 |
| 鈴木乃梨子 | 大村 侑己 |
| 目黒 明美 | 鈴木 郁美 |
| 代市 優果 | 井相田美和 |
| 新井 想介 | 中原 拓 |
| 池川 菜美 | 雪松 航平 |
| 加賀谷美果 | 八木賀津子 |
| 佐久間祐理子 | 長谷川里香 |
| 浅倉恵美子 | 川崎 公子 |

異動職員

32名

退職者

8名



大久保学園に入職して

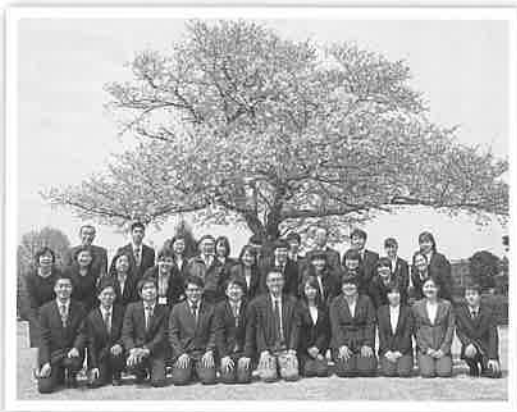


大久保学園
齋藤 彩奈

私が、障害者支援施設で働くことを決意した理由は、高校生の時から放課後デイサービスでアルバイトをしていたことがきっかけです。私は、今まで障害児としか関わる機会がありませんでした。しかし、支援員は、利用者と関わっている時だけを見るのではなく、将来を見据えて支援をしていく必要があると考えるようになりました。ですが、私には、知識や経験が少なかつた為、利用者が成長するにあたって起こり得る可能性のある、問題を考えながら支援することが出来ませんでした。このままではダメだと思い、私がスキルアップ出来る場を探していた時に出会ったのが大久保学園でした。

学園には、沢山の利用者、職員がいらっしやいます。先輩職員の方々は、沢山の利用者1人ひとりの生まれ育った環境から理解し、特性を活かした支援をしていくことが印象的でした。利用者へ寄り添う、温かみのある支援だなと感じました。そんな先輩職員と共に働き、利用者へ「幸せな暮らし」を提供していきたいと思いました。

これから、沢山の経験を積み、1日でも早く一人前になれるよう、頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。



みどり園
池川 菜美

4月にみどり園へ配属されました、池川菜美と申します。入職してから早3ヶ月が経ちました。この3ヶ月はあっという間で、大変なこともありましたが、とても充実した日々でした。みどり園の利用者の皆さんとも、少しずつ仲を深めることが出来ており、一番うれしかった事は、利用者の皆さんに私の名前を覚えてもらったことです。「こんにちは！」とあいさつをすると、「池川さんこんにちは！」と返して頂けることが何よりのご褒美です。

今後の目標は、みどり園の皆さんとさらに仲を深めていく事はもちろんですが、日中活動などで他のユニットを利用されている皆さんと接する機会も増えていくので、他のユニットの皆さんとも仲を深めていくことです。そのためには、私自身が皆さんについて覚え、積極的にお声掛けをしていきたいと考えています。

これからも利用者の皆さんにとってより良い支援ができるよう、笑顔と元気を忘れずに、精いっぱい頑張っています。

それぞれの施設だより

大久保学園

去る、5月4日に毎年恒例のお楽しみ会が行われました。この会は、GWに学園で過ごす方への楽しみの提供と、新任職員を紹介する目的で行われています。企画担当は、2年目職員10名。昨年の企画を参考にしつつ、アートパネルと貼り絵を行いました。アートパネルは、手形を押すだけで、一枚の作品になるというものです。また、貼り絵はありふれていますが、最終的に形として現れる為達成感があり、作品を「できたよ」と嬉しそうに職員に見せに来る利用者の方も多くいました。新任職員とも触れ合う機会があり、顔と名前をいくらかでも覚えてもらえたと思います。これからこのフレッシュな顔ぶれと共に、利用者の方々が充実した生活が送れる様、邁進していきたいと思えます。(篠崎)



ふなばし工房

二和向台駅前前の商店街にあります「ブーランジェリー ふなばし工房」では、利用者さんと職員の方を合わせて日々、美味しい焼きたてのパンを作っています。5月には地域の皆様へ日頃の感謝を込めて、10日、12日の3日間でお客様感謝祭を開催し、定番のふわふわとした食パン、中身がずっしりと入ったレーズンパンやコロッケパンが大人気でした！また収穫から加工までを一から行い、愛情を込めて作っている苺ジャムも好評で、お客様に「おいしい！」と行って頂く度に、利用者さんのやりがい繋がりを感じました。

今後も地域の皆様に感謝の気持ち忘れず、お客様に喜んで頂ける製品づくりと利用者さんの笑顔の日々絶やす事のないよう、頑張りたいと思います。(丹)



光風みどり園



去る5月26日の土曜日に今年度の最初に行われる大きなイベント「春風祭」が行われました。利用者・保護者・地域の皆様約300名の方が来園され

ました。今年の春風祭テーマは「春風祭が見逃せない！」ここ数年、暑さが厳しいお祭り当日でしたが、薄雲の助けを借り、暑すぎず寒すぎずちょうどいい天候でお祭り当日を迎えました。わかたけ社会センターさんの太麺の焼きそばやひなひなウクレレバンドのハワイアンメロディー、サクシードの元気な演奏、豚汁、ゲムコーナー、職員出し物等、盛りだくさんの内容で楽しいひとときを過ごしました。

また以前にいられた実習生や関係の学校より多くのボランティアの協力頂き、無事に終えることが出来ました。本当にありがとうございました。(入澤)

みどり園

みどり園周辺の広大な田んぼにも水が入り、いよいよ初夏を迎える時期となりました。

今年度の新規、異動職員も4月からスタートして、早1ヶ月が経過。日々戸惑いながらもみどり園の雰囲気になじみ始めてきたところ

です。

利用者のみなさんはゴールデンウィークの期間、グループごとに分かれて、近隣公園で開催された鯉のぼり祭りに出掛け、帰りにお店で美味しいスイーツを食べるといった企画を実施しました！

色とりどりの立派な鯉のぼりが晴天の空を気持ちよく泳いでいる姿を見て、みなさん大喜びでした！

季節の風物詩を味わいながらのんびりと外出。利用者さんのみなさんにも楽しいひと時となったことでしょうか。

次はどこへ行こうかな？



東京城西ロータリークラブの 皆様によるお花見会

4月7日(土)に大久保学園にて、東京城西ロータリークラブの皆様が主催で、お花見会を行いました。昨年に引き続き、バーベキューを総勢280名で美味しく頂きました。食後は桜の木の下で、昨年できた屋外ステージにてサクシードの演奏を聴き、皆さん一緒にリズムに乗って楽しみました。また、アニマルセラピーの団体の方が来園し、利用者の皆さんは大小様々な犬と触れ合おうと長蛇の列ができていました。



東京城西ロータリークラブの皆様



マジックショー



ワンちゃんとのふれあい

食事も演目も充実しており、あっという間に時間が過ぎ、とても新鮮で利用者も職員も目をきらきら輝かせた一日でした。東京城西ロータリークラブの皆様誠にありがとうございました。(飯田)

犬の頭を撫でたり抱っこしたりすること心身癒されていまして。その後外国人マジシャンの方のダイナミックなマジックショーが行われ、その場にいた全員の目が釘付けとなっていました。

平成30年3月から新規事業が3つ続けてオープンしました。3月24日とよとみ地区、5月19日代宿地区、6月3日梨香園。内覧会ではそれぞれの地鎮祭の写真からスタートし、更地、工事中、完成までを1つのムービーにまとめて上映しました。当日は行政の方、建設関係の方、設計の方、地主の方、保護者とたくさんの方にお越しいただき、大勢の方のご協力と支えがあつて各々の事業をスタートすることができたこと実感し、感謝の念を新たに致しました。今後とも宜しくお願い致します。(柳原)

内覧会を終えて



行事予定	
6施設全体行事	
7/7	4 法人交流会
10/23~25	全国社会福祉軟式野球千葉大会
10/25	スポーツの集い
大久保学園	
7/8	千葉県障害者スポーツ大会フットベース大会
8/11	保護者会
8/11~19	夏休み
9/14~15	ソフトボール大会
10/4	フライングディスク大会
ふなばし工房	
7/8~9	利用者一泊旅行
8/5~6	利用者一泊旅行
9/9~10	利用者一泊旅行
10月	明治神宮販売会
光風みどり園	
7月	なんでも相談室
8月	夏季休暇(13~15日)
9月	保護者会、一泊旅行
10月	一泊旅行
みどり園	
8/11	保護者会
8/11~19	夏休み
10/20	みどり園祭
代宿地域支援センター	
8/14	代宿区盆踊り大会
9/30	市内一斉清掃
10/13	家族懇談会
梨香園	
7月	健康診断
8/14~16	夏季休暇
9月	日帰り旅行、総合避難訓練
10月	日帰り旅行、インフルエンザ予防接種

寄付金

平成三十年二月六日
平成三十年五月十九日

- 〔後援会〕
岩下てい子・長島隆男・坂元哲雄
永田笑子・豊田美紀・其田鉄三郎
- 〔一般〕
野尻武生・矢橋啓郎
紙すき工房「空と海」・旭建設(株)
梨香園家族会
東京城西ロータリークラブ
川瀬育子・山崎 諭・山下信司
大塚建工・板倉商事・アーキトレイン
- ありがとうございました

発行/平成三十年七月
発行所/社会福祉法人 大久保学園
TEL 〇四七(四五七)二四六二
FAX 〇四七(四五七)四〇六九
URL http://www.okubogakuen.or.jp
Mail shienka@okubogakuen.or.jp

編集/大久保学園 広報委員会
表題書/大久保学園理事長 中原 強

はばたき 二〇一八 八七号